

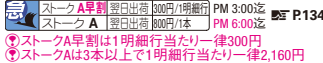
● CADデータフォルダ名: 12 Rotary Shafts



❗ 全長Lは $M \times 2 + N \times 2 \leq L$ が必要となります。❗ Lがめねじの下穴深さ以下の場合、下穴貫通になることがあります。

❗ 全長Lは $M \times 2 + N \times 2 \leq L$ が必要となります。❗ Lがめねじの下穴深さ以下の場合、下穴貫通になることがあります。

Ⓢ 全長Lは $M \times 2 + N \times 2 \leq L$ が必要となります。Ⓢ Lがめねじの下穴深さ以下の場合、下穴貫通になることがあります。Ⓢ HFRW・PHFRWのL寸最大は800.0となります。



①h9(みがき棒)タイプ ②h7(研磨棒) ③g6(研磨棒)

■S45C相当・四三酸化鉄皮膜	25	730	1,000	1,130	1,2
	30	—	1,080	1,220	1,3

■ S45C相当・無電解ニッケルメッキ	16	610	700	800	9
---------------------	----	-----	-----	-----	---

3	—	3,270	3,339	4,000	7,030	9,330	14,430	18,970	21,000	6	490	370	660	7
4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	490	570	660	7

①追加工詳細については追加工概要をご参照ください。**P849**参照。②他の追加工と併用する場合、±2°の位相を生じることがあります。他の追加工との間は2mm以上あけてください。
 ③キー溝数加工・平面取れ加工の場合、同一面直線上であれば①が全長が500mmを超える場合、±2°の位相を生じることがあります。
 ※1キー溝数指定の場合、キー溝間が2mm未満であればキー溝間がつかないです。※2キー溝加工位置が端面から1mm未満の場合、Rがつきません。詳細は追加工詳細ページ**P849**参照。